

2018（平成30）年度 事業計画

特定非営利活動法人PASネット

2018年度の重点課題

1. 権利擁護支援センター事業の推進
2. 法人後見支援体制の充実
3. 15周年記念事業の企画・実施
4. 事業展開に向けた体制整備

1. 権利擁護支援センター事業の推進①

【西宮市権利擁護支援センター事業】

◎支援力向上への取り組み

（職員へのスーパーバイズ・他機関との連携強化）

◎権利擁護支援者の活用と活動支援

◎従来のセンター事業の評価と新体制への準備

1. 権利擁護支援センター事業の推進②

【芦屋市権利擁護支援センター事業】

◎高齢者・障がい者虐待対応の強化

◎「権利擁護支援者」活用システムの構築

（権利擁護支援者の養成・確保・活用）

◎権利擁護支援による地域づくりの展開

◎権利擁護支援センターの体制強化（後見センター機能の強化）

2. 法人後見支援体制の充実

- ◎本部事務所を中心とした後見事務体制の確立
- ◎後見活動計画の実践とモニタリング
- ◎職員の育成及び後見活動支援員の活用

3. PASネット15周年記念事業 の企画・実施

- ◎認知症高齢者の意思決定支援ガイドラインに
関する調査・研究事業の実施
- ◎成年後見制度利用促進関連の啓発事業
- ◎2018～2019年度の2カ年事業とする

4. 事業展開に向けた体制整備

◎職員の確保・定着に向けた基盤整備

（各種規定や労働条件等の見直し）

◎法人後見受任件数増に向けた体制整備

◎新体制への事前準備とスムーズな移行

5. 地域の権利擁護支援ニーズに応えるために

★設立15周年の振り返りと

新たな事業展開に向けた準備

★職員体制の整備とスキルアップ

★理事・監事の役割強化

★広報・啓発機能の強化・拡大

*ホームページの充実、広報紙の定期発行等